

# 県へ計画のとり下げを求める



## 管内市町村で統合反対協議会を組織

八月三日に県が発表した「農業改良普及所の統廃合案」に対して九日、本市、黒崎町、味方村、月潟村、中之口村で組織する白根農業改良普及事業協議会（会長・吉沢市長）では臨時総会を開き、「地域の実情に合わない計画」「超広域化のため地についた農家指導に疑問」などで、全員一致で統廃合案に反対する意見を確立し、十七

日、会長の市長をはじめ町村長、協議会役員全員が県庁に出向き、県知事や県議会に白根農業改良普及所の現体制継続を、強く申し入れました。

また、これらを受け十八日に市農業委員会の緊急臨時総会が、十九日には、市農政対策協議会常任委員会が相次いで開かれ、それぞれ統廃合案反対を議決しました。さらに同日、引き続き反対運動を進めていくため管内の市町村と関係機関が一体となった「普及所統合反対白根地区協議会」（会長・石山市農委会長）が設立され、計画撤回運動を県内の市町村に呼びかけていくとともに、条例改正

### 市議会でも現体制継続の意見書を議決

この問題を重視した市議会では八月三十一日臨時会を開き、「農業改良普及所の現体制継続とその拡充強化に関する意見書」を満場一致で議決し、県知事へ送付しました。また、閉会后、産業企業委員会や産米対策特別委員会が開かれ、今後の対策についても協議がなされました。

議会の席で特に意見を求められ

案が九月県議会に提案される見通しから請願や署名運動により、反対意思を県議会に大きく反映させることにしています。今回公表の県計画は「五十九年四月から現在の普及所本所二十四か所、支所八か所の三十二所体制を、本所十五か所、支所十七か所の十八か所体制に整理統合する。また、これに伴って普及員の数を三年間で約五割削減する」というものです。この計画の中で、白根普及所は廃止となり、管内のうち本市は新津普及所へ、黒崎町、味方村、月潟村、中之口村は巻普及所へ分轄統合されることになっています。市長は、議会への協力をお願いするとともに、七月二十九日、県計画が示された時「白根普及所は県内で、もっとも充実している。むしろモデル普及所として存続させることが、今の農業情勢からしてより大切なこと」と、実情を考慮した計画の発表を要請したことを明らかにしました。

消費者との交流を大切に

# 第5回 白根市農業祭り

とき 10月2日(日) 会場 白根小学校



■アトラクション

## カラオケのど自慢大会

BSNラジオ公開録音

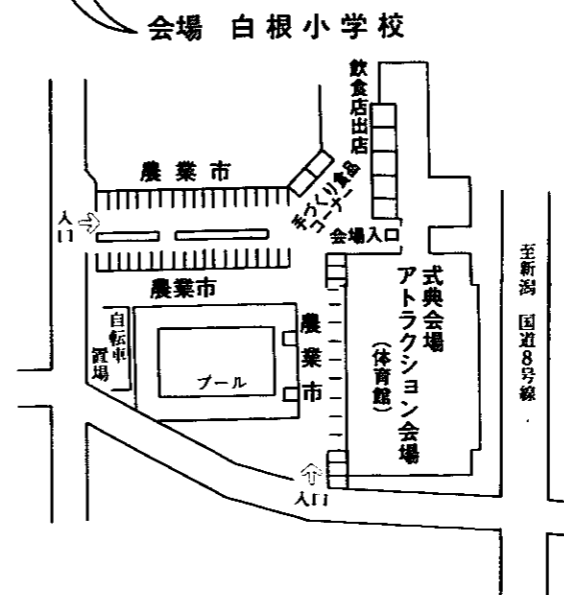
加賀城みゆき歌謡ショー



### 日程

- 8:30~ 青空農業市
- 9:30~10:00 開会式
- 10:00~11:00 表彰式（農業賞ほか）
- 11:00~11:35 農業者新婚カップル激励会
- 11:40~13:30 カラオケのど自慢大会予選  
加賀城みゆき歌謡ショー
- 14:00~16:00 カラオケのど自慢大会決勝  
加賀城みゆき歌謡ショー

### 会場案内図



## 青空農業市を開設

60店舗が出店、農作物や果物、加工食品などを即売します

■先着250人に新米のコシヒカリ1kgを贈呈します

当日、車で来られる人は市役所、教育委員会の駐車場をご利用ください。

発行/白根市役所 (新潟県白根市大字白根1235番地 ☎0253702111 〒950-12) ■編集/企画財政課広報広聴係

# 広報 しるね

おしらせ版  
**9/15**  
No.77

毎月1・15日発行  
発行日/昭和58年9月15日 発行所/白根市役所

美しい自然のあるまちづくり

(白根市民憲章から抜粋)